

「新総合防災情報システム（SOBO-WEB） アイデアソン2024」に関するご提案



東京ガスネットワーク



東京電力パワーグリッド



NTT
東日本

- 昨今の甚大な台風被害や、今後想定される首都直下型地震等の激甚化する大規模自然災害に備えるため、ライフラインの更なるレジリエンス強化が必要とされています。
- このような中、インフラ事業者における社会課題解決によるサステナブルな循環型社会の確立を推進するため、**2022年11月、3社で『インフラ事業における「持続安定化」や「地域価値向上」に資する取り組みの推進を目的とした連携協定』を締結しました。**
- 協定に基づき、災害等発生時は3社で**共同災害対策室の設置を行い**、情報連携を図りながら災害対応を実施しています。

(Innovation)
**豊かな未来に向けた
イノベーション**

ICT技術・豊富な人材とともに新たな社会を実現
(スマートインフラシティ 等)

連携協定締結により、**各社事業の強みを活かす**とともに、
相互連携による地域価値向上に資する取り組みを推進

(Stabilization)
インフラ基盤の持続安定化

暮らしを守る使命を担い続ける
(災害・電力供給・安全連携 等)

(Solution)
社会価値の向上

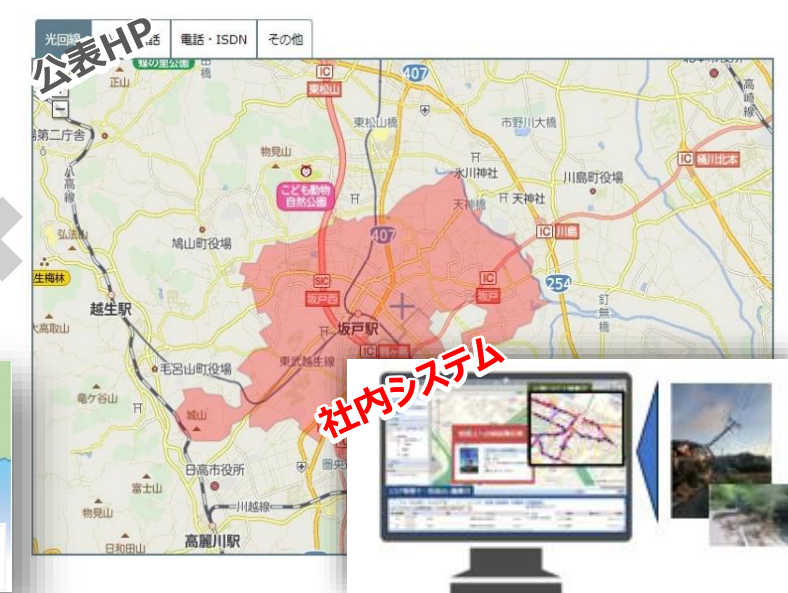
培った技術・ノウハウによる新たな価値を提供
(インフラ基盤の共通プラットフォーム 等)

東京ガスネットワーク 東京電力パワーグリッド NTT 東日本

- 各社公開する被害情報・復旧情報

NTT東日本

地域ごとの通信故障情報・復旧情報



詳細な被害状況、復旧状況の可視化 3

- 「この道路が啓開された場合、インフラが●件復旧可能」、「停電エリアの避難所について、バッテリー電源の枯渇が○時間後」などの要望や状況をSOBO-WEB上で各自が発信するなど、単なる情報連携にとどまらず、**SOBO-WEBを災害対応のためのコミュニケーションの場として活用したい**と考えています。**これによりToDoや優先順位を明確にし、官民連携による効率的な災害対応を実現**できます。
- 将来的には、ドローン画像と被害推計システムを組み合わせた被害甚大地区の自動判定など、技術発展を適宜取り入れ、**即時性という観点等でSOBO-WEBのアップデート**を図っていただき、これに連動して我々インフラ事業者の**復旧活動の効率性もアップ**していきたいと考えています。

